

R-18
-Adult Only-

湖の騎士様は

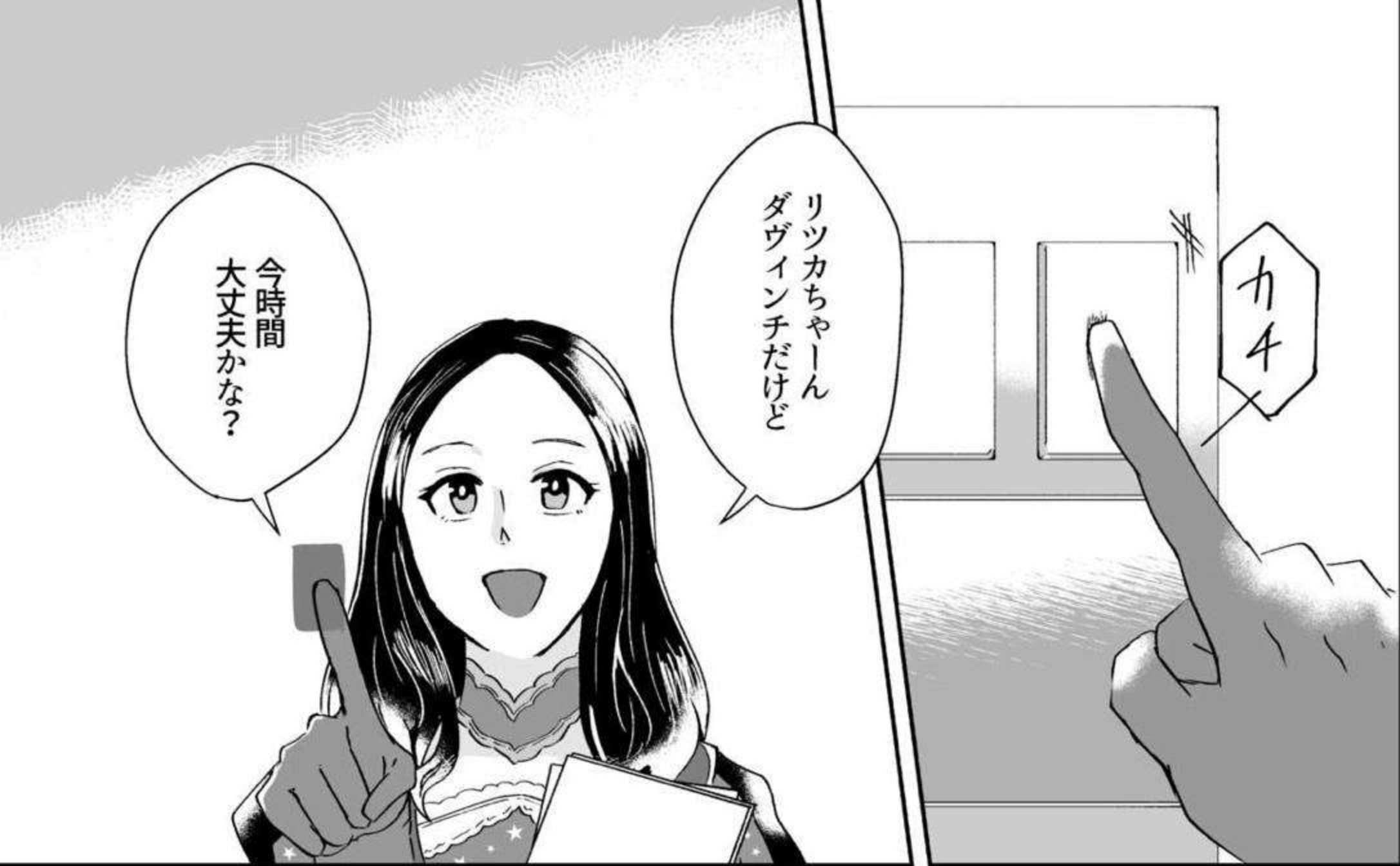
てした。



- 絆9.5くらいのラングだ♀ ■えっちは経験済み
- ランスロットがちょっと変態気味なのでなんでも許せる人向け

湖の騎士様は

×××
てした。



今時間
大丈夫かな？

リツカちゃん
ダヴィンチだけど

カ4



はーい
ゆつくりで
いいからねー

あつ待つて
今開けるね！



ホカ

ホカ

ふうん
気にしないで

どうしたの？
ダヴィンチちゃん

おやおや
これは失礼

お風呂上りだったか
ごめんね

はいコレ

今日行った
シユミレーション
の報告書と

明日予定してる
レイシフトに関する
資料だ

一応目を
通しておいて
くれるかな？

わざわざありがとう！
言ってくれたら私
取りに行ったのに…

はははっ
気にしないでくれ

今日はもう
疲れてるだろうと
思ったから—

……？

……！

ダヴィンチちゃん？
どしたの…？

リツカちゃん
ちよつと聞くけど…

ランスロット卿と
最後にセックスした
のはいつ頃だい？

……

なっ！？

ここだけの話だけど

リツカちゃんが
ランスロット卿と
一夜過ごした翌日って

微かにリツカちゃんから
ランスロット卿の魔力
を感じるんだよ

は！？

ほわん ほわん

Oh…

まあ私くらいの魔力を
備えたサーヴァントなら
みんな気付くんだけ
(A+以上ね)

だからこの辺りの
皆は多分気付いてる
と思うよ？

マジで
……？

A+

A+

EX

この辺りの皆様





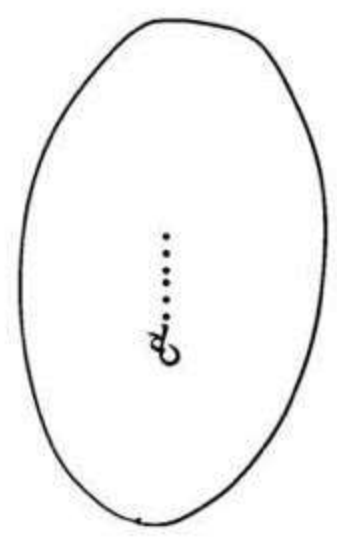
ホカーン……

とにラにかく後でここに
来させるからト卿を

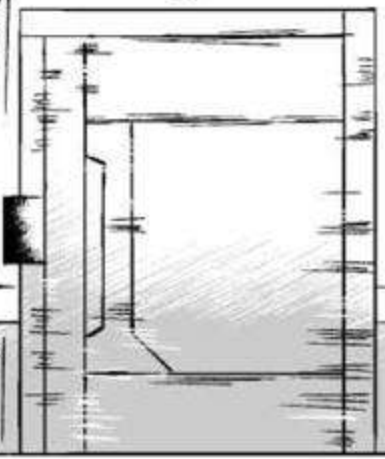
今夜はあつあつ
いいはたまたま
いいと思おうよ！
あつあつ

自動袋を開け
着替えに礼装なら
試してみたら
またねリツカちゃん！

あつあつ



ピシャッ



めちやくちや
恥ずかしかったー!!

ダヴィンチちゃんの
バカー……!!

もー!!

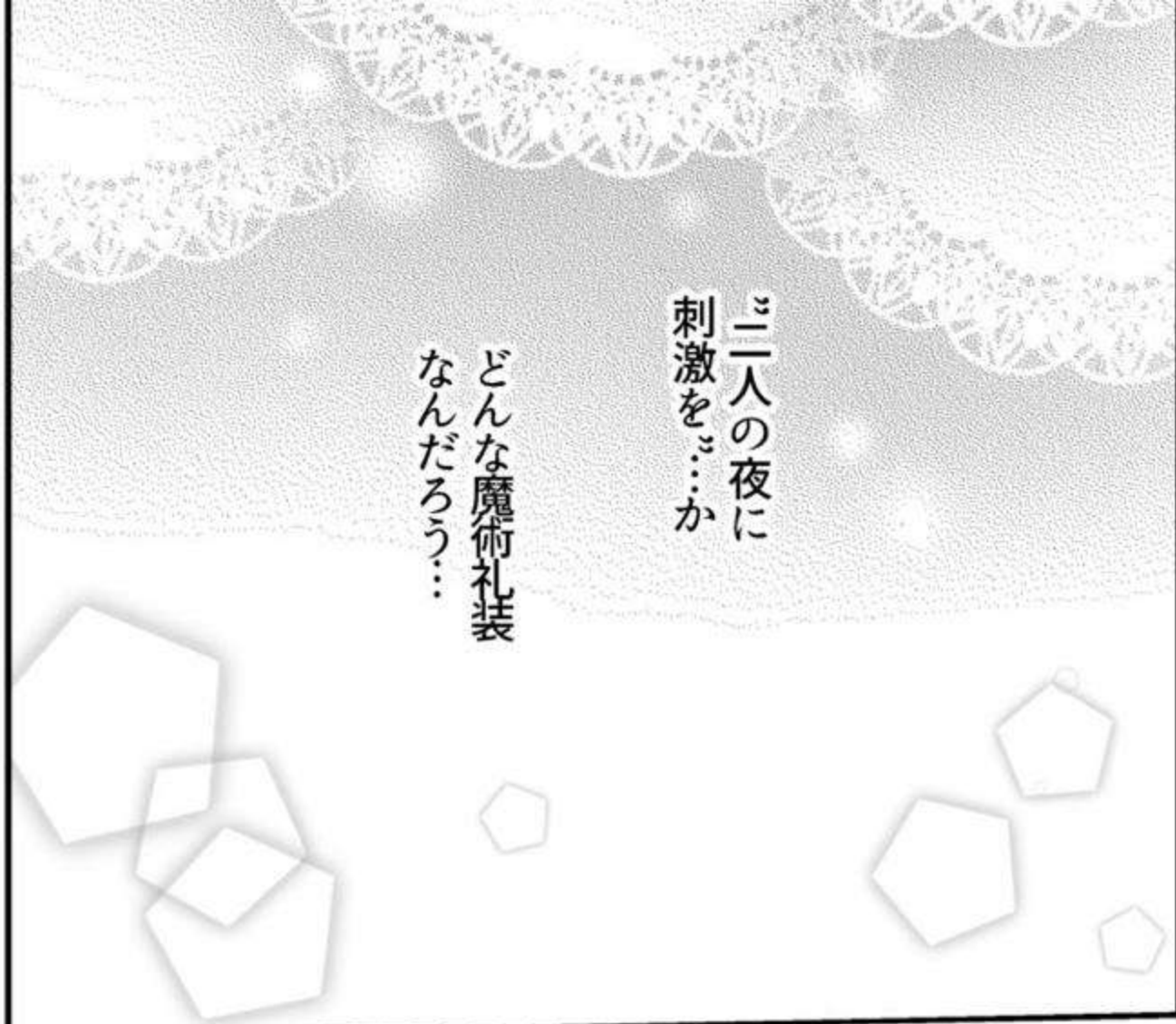


バカ



ちよつと…
着てみようかな

……



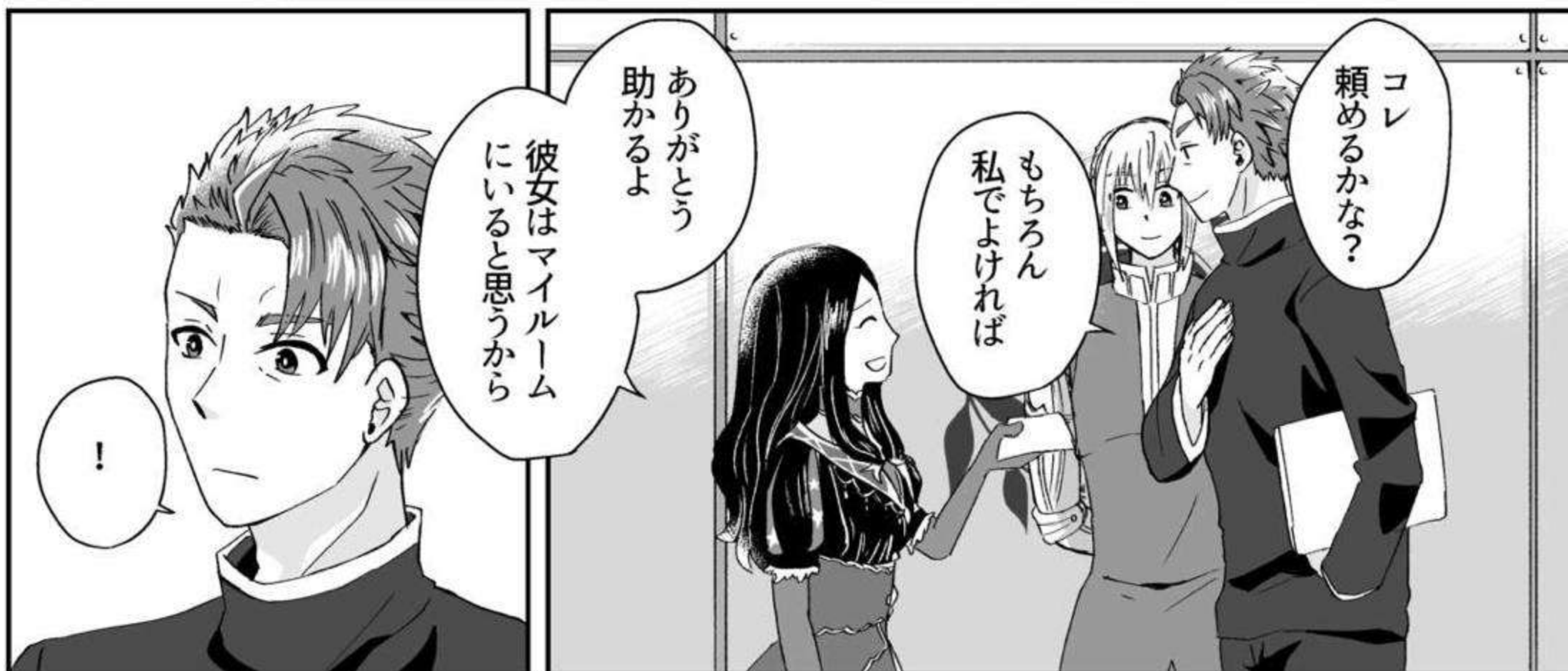
二人の夜に
刺激を…か

どんな魔術礼装
なんだろう…



似合わなかったら
脱いだらいいし
…うん

ランスロット卿





マスターの為に
素材集めに精を出す
のは結構なことですが

次は凶骨
250本だ

時には二人の時間
も大切にされた方が
良いですよ？

えー
本気で言ってる？

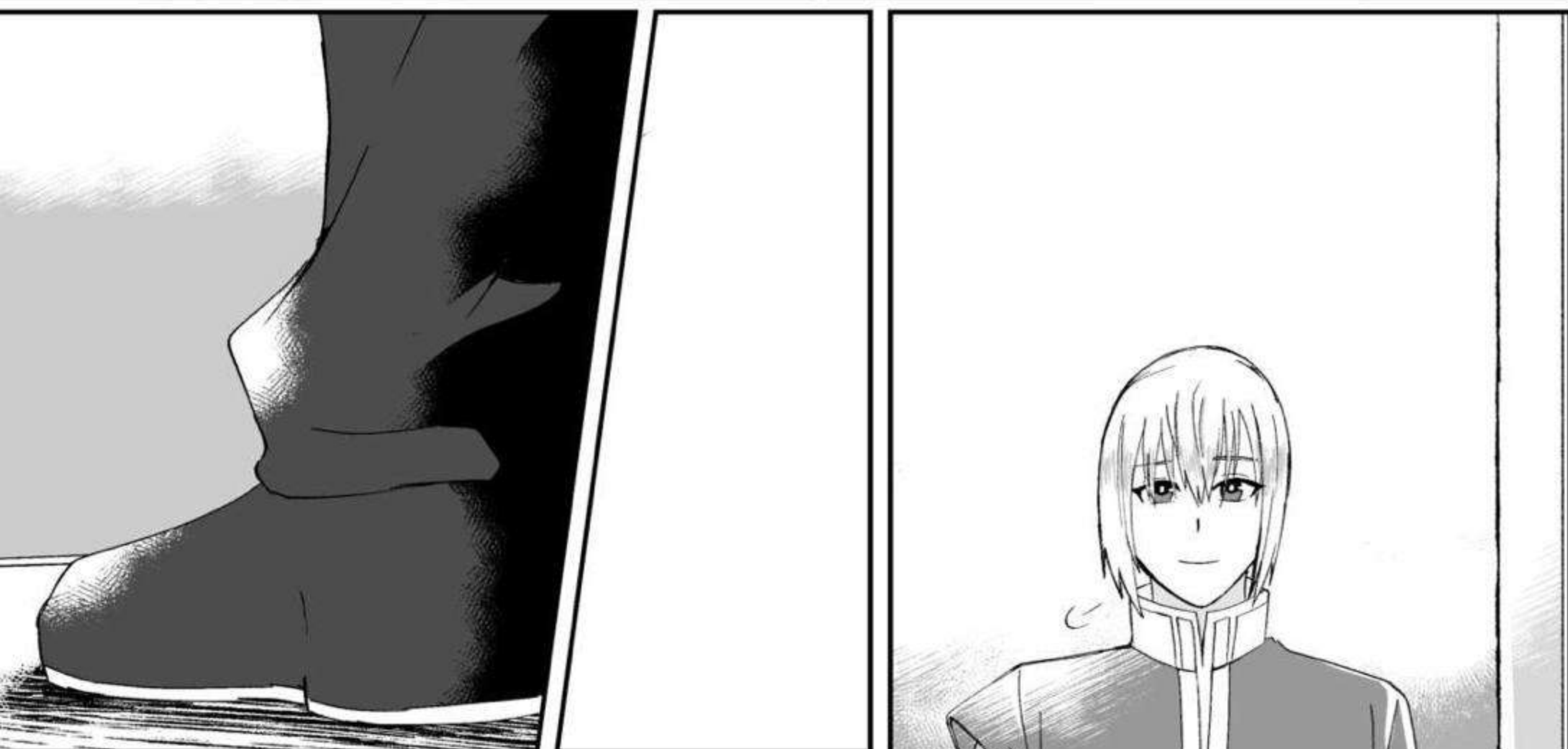


そうだな

しばらく会話すら
出来ていなかった
彼女も心配して
いるだろう

卿よ 私はここで
失礼する
チエスはまた明日に

ええ
私でよければ
お相手しましょう







「無事で」

マスター!!



ランスロット……

い……

す……か……

マスターに『断けて』と
急いで
部屋に
入ったら
何故か
下着姿の
マスターが
居た件に
ついて
思考中





失礼致しました!!
リツカ!!

レデイのお着替えを
覗くなど騎士として
あるまじき行為です!!
お詫びとして私は永劫
座に還らせて頂き――

待って待って待って
ランスロット
ストッププー――!!!

わー!!!

ス



理解不能

――つまり



いえ…
私にも責任が
あります…

そうです…
ごめんなさい
ランスロット…

ダヴィンチ殿に頂いた
魔術礼装と称した
下着を着たものの
脱げなくなった…と

説明書



今度は何を
企んでいるの
ですか……

やだなー
僕は一協力者として
君たちを応援
しているだけだよ

ダビデ殿の
助言で私は
クエストを周回し
素材を集めました
……ですが

貴女の為を思った
行為だったのに
ダヴィンチ殿から
分かるような心配
をされてしまった

己の自己満足の為に
貴女との時間まで
犠牲にして何を
得たかったのか……

リツカを
こんな不安に
させてしまったまで

——これでは
私は貴女の騎士で
ある前に恋人として
失格です——

そんなこと
言わないで！

ランスロットが
頑張って素材
集めてくれたの
すごく嬉しいよ！
集めるの大変なのは
私も知ってるし！

おかげで
みんなの再臨も
スキルアップも
出来たし……

何より……
ランスロットが私の為を
思ってくれたことが
何より嬉しいの……だから

そんな顔
しないで……



だから
会えなかった分

今夜は
私をいっぱい
愛して

ランスロット

ぎゅっ



リツカ…

貴女はなんて
優しいお方だ

その言葉で
私は救われます—

ありがとう
ございます…

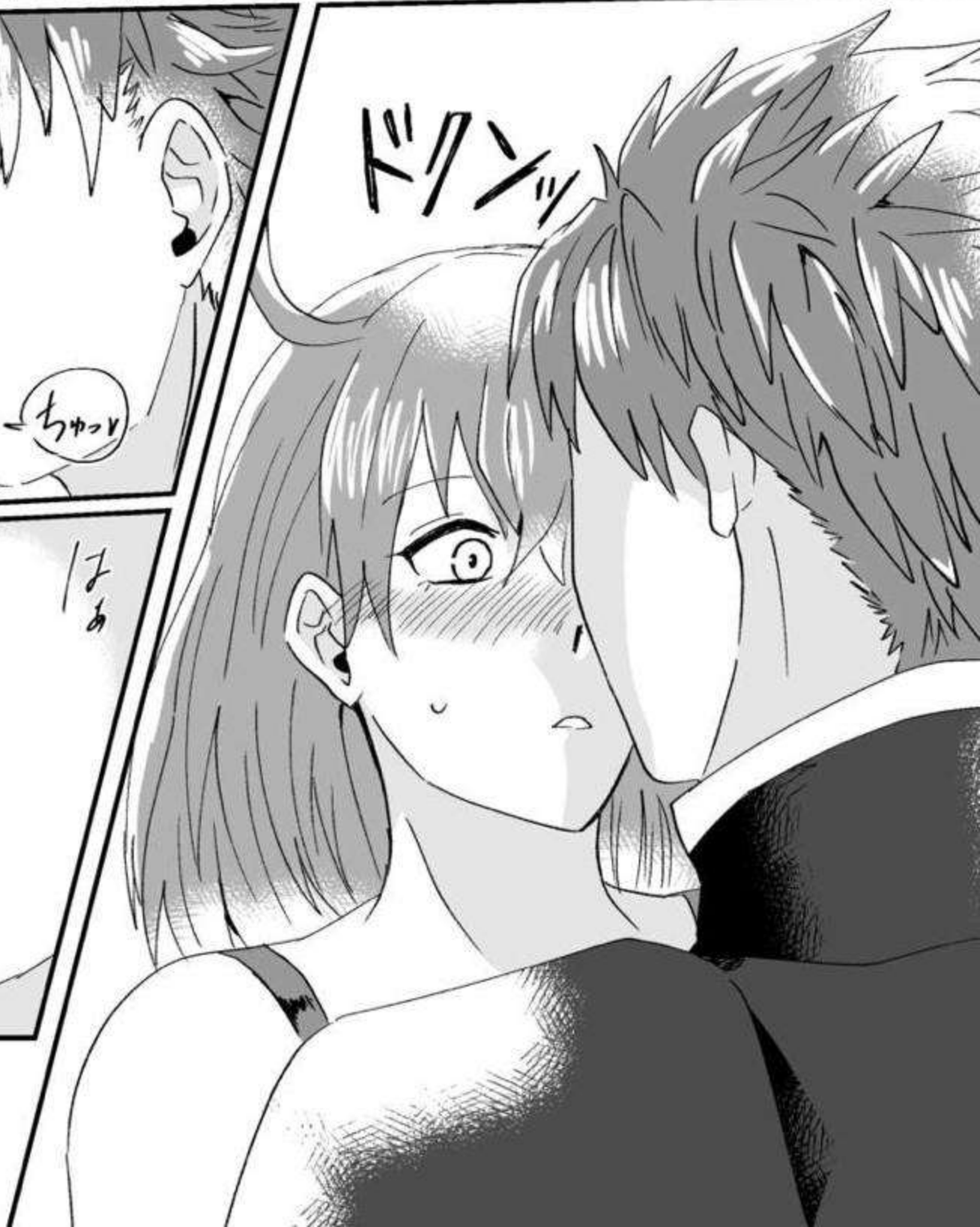


不甲斐ない騎士を
どうかお許しく下さい

そして
貴女のお望み
通り—

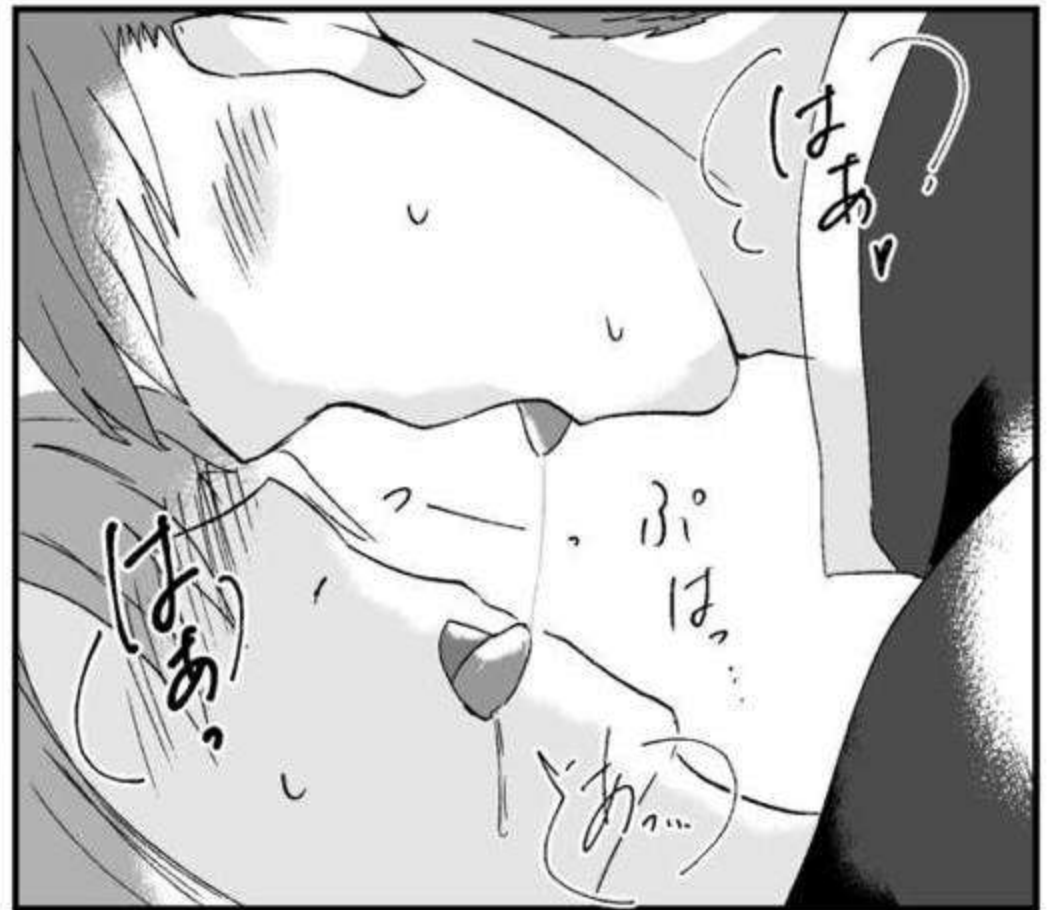
今夜は我が
愛を捧げましょう

サラ…





何だ？
この甘い魔力は…



これは堪らない……

ああ



これに……
リツカが普段より
感じている気がする
これも礼装の
効果なのか……



限界まで
する気だ...

この顔は...
ヤバイ

あっ



わたし...

明日起きれるかな...

ちよっ...!
ランタム!!

あっ

ちよっ...

ちよっ

くちよっ



あっ...

やっ...



あっ



こんなにくっつきを
濡らして









奥まで
入ってくるっ♡

ズッ

いっっ
ああっ！

ランスの
おっきいの…っ

あつ
やあっ

クワッ

あつあつ
いっちやうっ…!!

ツツ
バンバン



ドッ

あああ

リツカッ
でる…!!

中に
出しまさか…!!



本作品は豊永枝守が著作権を保有しています。
以下の行為を著作権者の許可なく行うことを禁止します。

■禁止■

- ・ネットオークション・フリマアプリへの出品、販売
- ・インターネット上へのアップロード
- ・無断転載、複製複写、転用、再配布、再出版
- ・個人用途以外のスキャン・デジタル化

この本は個人による非公式ファンブックです。
制作会社様、及びすべての版元とは関係ありません。
不要の際は廃棄、あるいは中古同人誌店など
一般の方の目に触れない所へお願いします。

湖の騎士様は×××でした。

■発行者
豊永枝守(とよなが) / U.N.C.R.
(@emori_toyonaga)(@E_toyonaga)

emori-t10@outlook.jp

■発行日
2018/12/30
コミックマーケット95

■印刷所
オレンジ工房.com 様



マシュマロ用QRコードです。
感想などありましたらお送りください。
飛び跳ねて喜びます!!!